

(資料7) 医師勤務に関する調査票

1. 調査内容
 ■ 貴病院の診療科別医師勤務時間の部門別割合を把握することを目的としております。
 ■ 本調査で得られたデータをもとに、入院、外来診療科別の医師給与費の一次計上を行います。
2. 調査対象月
 ■ 平成19年7月分

①当該診療科に所属する医師の人数をご記入下さい。

(医師勤務調査)

診療科名 所属医師数

医師	医師の属性			病院以外の業務 学会活動、教授会、他院診療、研究日、出張・会議	診療に係る行為															
	勤務体系	経験年数など	年間給与額 (単位:百万円)		一ヶ月合計	外来	貴院の入院部門			貴院の中央診療部門			貴院の補助・管理部門		当直	臨床研修医等の教育・研修	疾病カンファレンス	検診センター等保険外診療	その他(保険診療)	
A	常勤	経験年数30年以上		②所属医師数と票に記入いただいた医師の人数が一致しない場合に表示されません。	0.6	0.2					0.2									
B	非常勤	経験年数5年未満			0.2	0.5					0.3									
C	常勤	経験年数10年以上20年未満			0.6		0.3				0.1									
D	常勤	経験年数20年以上30年未満			1.0			0.2			0.1									
E		③当該診療科に所属する医師人数に相当する行数分、ご記入下さい。(例えば、医師が5人いらっしゃる場合は、A～Eの欄に個別にご記入下さい。)			0.0															
F				④医師の属性に関しては、下記分類をご参照下さい。	0.0															
G					0.0															
H					0.0															
I					0.0															
J					0.0															
K					0.0															
L					0.0															
M				⑤記入時には、下記の要領にもとづきご記入下さい。	0.0															
N					0.0															
O					0.0															
P					0.0															
Q					0.0															
R					0.0															
合計(勤務実績別人員数)					4.00	0.00	2.10	0.70	0.30	0.20	0.00	0.60	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

◆医師の属性の分類

勤務体系	経験年数など	年間給与額
常勤	研修医	100万円単位で入力
非常勤	経験年数5年未満	
	経験年数5年以上10年未満	
	経験年数10年以上20年未満	
	経験年数20年以上30年未満	
	経験年数30年以上	

- (1) 個々の医師について、医師の属性を下段の分類に基づいて入力します。
 ◆ 経験年数については、臨床経験年数とし、非常勤であっても診療に従事している期間は臨床経験年数に参入します。
 ◆ 所属部署や勤務実績別人員については、極力部署に紐付けしてください。
- (2) 診療科別・部門別に1月の勤務実績別人員を入力します。
 ◆ 勤務実績別人員は、例えば2007年7月は一般的な営業日が21日であることから、8時間×21日=168時間/月として計算します。
 ◆ 当該診療科において1ヶ月に168時間働かれた医師は「一ヶ月合計」欄(自動計算部分)が1.0、1ヶ月に252時間働かれた医師は「一ヶ月合計」が1.5となります。
 ◆ 各医師について、これを、勤務実績にもとづき表頭部の各部門に分解の上、ご記入ください。
 (例えば、外来に0.7(=17.6時間)、C部門に0.2(=33.6時間)、F部門に0.1(=16.8時間)と記入された場合は、当該医師が1ヶ月168時間勤務されており、一ヶ月合計は1.0となります。)
 ◆ 1人の医師が複数診療科を兼務している場合は、同様の考え方により勤務実績別人員をそれぞれの診療科に入力します。
- (3) 「病院以外の業務」とは、自院外での医療活動(研究日、学外業務(アルバイト)、診療応援等)、会議・出張、学会活動、研究活動とします。また、研修・教育については、病院内の患者に対する診療行為を伴う場合「臨床研修医の教育」、それ以外は「病院以外の業務」とします。
- (4) 診療科への所属が不明な医師については、診療科名を「その他」として入力ください。